

# TKCからの重要なお知らせ

当事務所の情報処理委託先であるTKCから以下の連絡がありましたのでお知らせします。

平成30年10月6日

お客様 各位

宮内会計事務所

## 平成30年10月3日に、Windows 10の 大型アップデート「October 2018 Update」が提供開始されました。

マイクロソフト社から、Windows 10の大型アップデート「October 2018 Update」が平成30年10月3日に提供開始されました。なお、アップデートの準備ができたパソコンからランダムに配信されていくため、すぐにアップデートが始まるわけではありません。

October 2018 Updateへアップデートすると、一部のTKCシステムが正常に動作しない場合があります。つきましては、October 2018 Updateへアップデートした場合の注意事項と、発生する現象および回避策をご案内いたします。

### <ご確認いただきたい事項>

1. October 2018 Updateへアップデートしたパソコンをご利用になる場合は、下記「**注意事項**」のご確認をお願いします。
  2. 以下のTKCシステムをご利用の場合は、下記「**現象および回避策**」にある回避策を実施してください。
    - (1) DAIC3クラウド、MX3クラウド
    - (2) DAIC2エンジン
    - (3) TKC証憑ストレージサービス(TDS)
    - (4) クライアント証明書を利用するシステム  
(FX4クラウド(公益法人会計用)、FX4クラウド(社会福祉法人会計用)、FX4クラウド(公益法人会計用)固定資産管理システム(クラウド版)、固定資産管理システム(FX4クラウド社会福祉法人会計用)、FX5、FAManager、TDS)
    - (5) SkyPDF Viewer
- 以下は、32ビット版のWindows 10をご利用の場合のみご確認ください-----  
Windows 10 プレインストールパソコンの多くは64ビット版です。Windows 7等からアップグレードしたパソコンは、32ビット版の可能性もあります。確認方法は「2.」をご確認ください。
- (6) TKCウイルス対策プログラム

## Windows 10の大型アップデートに関する情報

### 1. 大型アップデートについて

- (1) 名称 October 2018 Update
- (2) 提供開始日 平成30年10月3日  
アップデートの準備ができたパソコンにランダムに配信されていくため、全てのパソコンのアップデートが完了するまでには、数週間程度の時間差がある見込みです。
- (3) アップデート時のご注意  
大型アップデートは、Windows Updateの機能により自動配信されます。  
パソコンの再起動後のアップデート処理には、1～3時間程度の時間がかかる見込みです。このアップデート中はパソコンを使用できません。

### 注意事項

#### 1. Windows 10の新機能(クリップボードの履歴・文字を大きくする)を利用しないでください

October 2018 Updateには、新たに「クリップボードの履歴」と「文字を大きくする」機能が追加されました。これらの新機能は、October 2018 Update適用直後は、「利用しない」設定となっています。

これらの新機能を利用すると、TKCシステムが正常に動作しない現象が確認されています。そのため、これらの新機能は「利用しない」設定のままとしてください。

##### (1) 「クリップボードの履歴」機能

当設定を「オン」にした場合、以下のような現象が発生します。

「コピー」した値を数字の入力項目で「クリップボードの履歴」から「貼り付け」しようとしても、上下キーやEnterキーで「貼り付け」できません。

EXCELのマクロで大量のセルをコピーすると、データの書き込み時間が長くなる場合があります。

##### (2) ディスプレイの「文字を大きくする」機能

当設定を「100%」以上にした場合、以下のような現象が発生します。

当現象は、TKCシステムだけの問題ではなく、市販のWindowsアプリケーションでも同様の現象となるようです。

画面の下部が途切れて表示される。

ウインドウのサイズが大きくなり、画面内の表示がずれる。

#### 2. TKC以外から購入したパソコンに、DVDからTKCシステムを新規登録する場合は、

TKCシステムの新規登録前に、「.NET Framework 3.5」を事前登録してください。

以下のいずれかに該当するパソコンは、事前登録は不要です。

既に、TKCシステムを登録済みのパソコン

TKCシステムをプログラム自動更新機能で登録するパソコン

- (1) October 2018 Updateを適用したパソコンに、TKCプログラムDVDから、TKCシステムを初めて登録する場合は、事前に、.NET Framework 3.5を登録いただきますようお願いいたします。(登録の手順は、「1.」をご確認ください。)

##### (2) 今後の対応予定

OSの不具合が改修され次第、上記の事前登録無しで利用できるTKCプログラムDVDを提供いたします。

## 現象および回避策

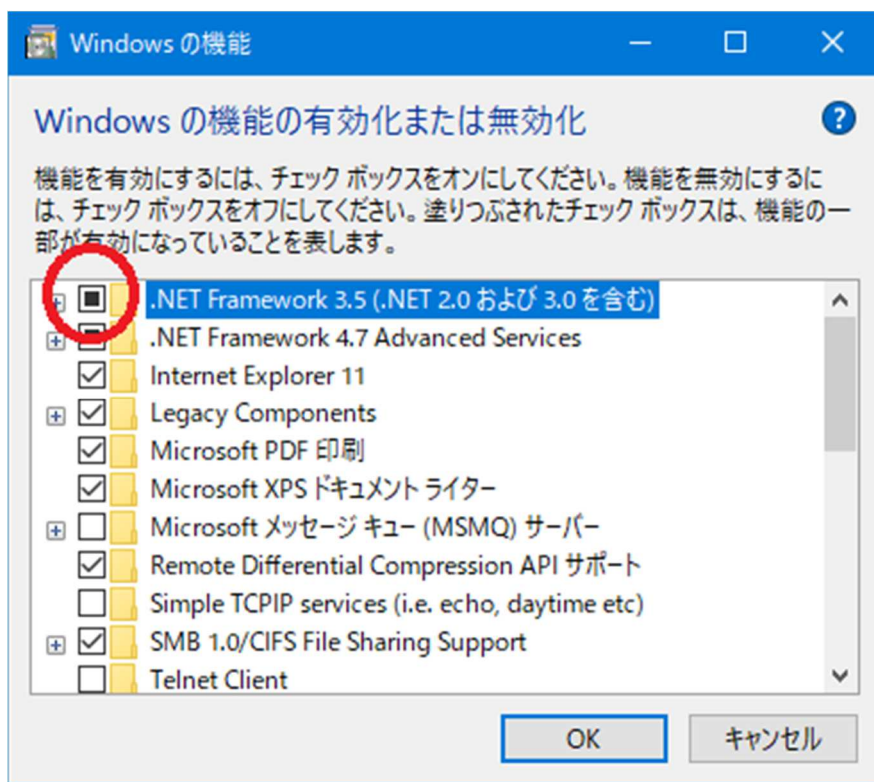
<b>1. DAIC3クラウド MX3クラウド</b>	
現象	64ビットのパソコンで、システムが起動できない。
回避策	(1) 当問題に対応したシステムを、平成30年10月4日(木)から、プログラム自動更新で提供します。 (2) Windowsの不具合のため、当面の回避策はありません。上記(1)への更新をお願いします。
<b>2. DAIC2エンジン</b>	
現象	システム起動直後、フルメニューが表示されない。
回避策	(1) 当問題に対応したシステムを提供します。 プログラム自動更新：平成30年10月12日(金)からダウンロードを開始します。 プログラムDVD：平成30年12月版のプログラムDVDにて提供します。 (2) 上記(1)が提供されるまでの当面の回避策 システム起動時に、フルメニューが最小化されてしまっています。タスクバーに表示されている「DAIC2エンジン」をクリックしてください。
<b>3. TKC証憑ストレージサービス(TDS)</b>	
現象	スキャンが完了した後、TDSの画面が最前面に表示されず、他のウィンドウの裏に隠れる場合がある。
回避策	(1) プログラムの提供はありません。 (2) TDSの画面が他のウィンドウの裏に隠れている場合は、TDSの画面をクリックするか、タスクバーに表示されている「TDS」をクリックしてください。
<b>4. クライアント証明書を利用する以下のシステム            (FX4クラウド(公益法人会計用)、FX4クラウド(社会福祉法人会計用)、            FX4クラウド(公益法人会計用)固定資産管理システム(クラウド版)、            固定資産管理システム(FX4クラウド社会福祉法人会計用)、FX5、            FAManager、TDS)</b>	
現象	クライアント証明書が1つしか登録されていないパソコンでも、システム起動時に「クライアント証明書の選択(会社の選択)画面」が表示されるようになる。
回避策	(1) プログラムの提供はありません。 (2) アップデート前のように「クライアント証明書の選択(会社の選択)画面」を表示せずにシステムを起動するためには、アップデート後に次の設定を再設定してください。 Internet Explorerの「ツール」より「インターネットオプション」を選択します。 (「ツール」メニューが表示されていない場合は「Alt」を押してください) 「セキュリティ」タブを選択します。 「信頼済みサイト」を選択し、「レベルのカスタマイズ」ボタンを押します。 「既存のクライアント証明書が1つしかない場合の証明書の選択」の「有効にする」を選択し、「OK」をクリックします。

5 . SkyPDF Viewer	
現象	<p>(1) P D F ファイルをダブルクリックしても、SkyPDF Viewer が起動しない、あるいは「このファイルを開く方法を選んでください」の画面が表示される場合がある。</p> <p>(2) Internet Explorer で P D F ファイルへのリンクをクリックすると、P D F ファイルが Internet Explorer 内に表示されずに別画面に表示される。</p>
回避策	<p>(1) プログラムの提供はありません。お手数ですが、以下の手順で設定を変更してください。</p> <p>(2) 設定の変更手順 Windows 10 の「ファイルを開く方法」の再設定 1) P D F ファイル( )を右クリックし、「プログラムから開く」-「別のプログラムを選択」を選択します。 ( ) O S の設定を変更するために一時的に使用しますので、どの P D F ファイルで操作いただいても構いません。 2) 「このファイルを開く方法を選んでください」の画面で「SkyPDF 2016」を選択し、「常にこのアプリを使って .pdf ファイルを開く」にチェックを付け、「O K」をクリックします。 SkyPDF Viewer の環境設定の再設定 1) 「スタート」- 「SKYCOM」をクリックし、「SkyPDF Viewer」を起動します。 2) 「ツール」- 「環境設定」の「関連付け」タブを表示し、「SkyPDF Viewer を使用する」と「Web で SkyPDF Viewer を使用する」の両方にチェックを付け、「O K」をクリックします。</p>
6 . T K C ウイルス対策プログラム	
現象	<p>3 2 ビット版の Windows 10 パソコンに、新規登録できない。 Windows 10 プレインストールパソコンの多くは 6 4 ビット版です。Windows 7 等からアップグレードしたパソコンは、3 2 ビット版の可能性がります。確認方法は「 2 . 」をご確認ください。</p>
回避策	<p>(1) 当問題に対応したシステムを提供予定です。(提供時期は調整中)</p> <p>(2) 当面の回避策として、3 2 ビットの Windows 10 パソコンへの登録専用のインストールイメージを個別に提供します。提供方法等は、後日ご案内します。</p>

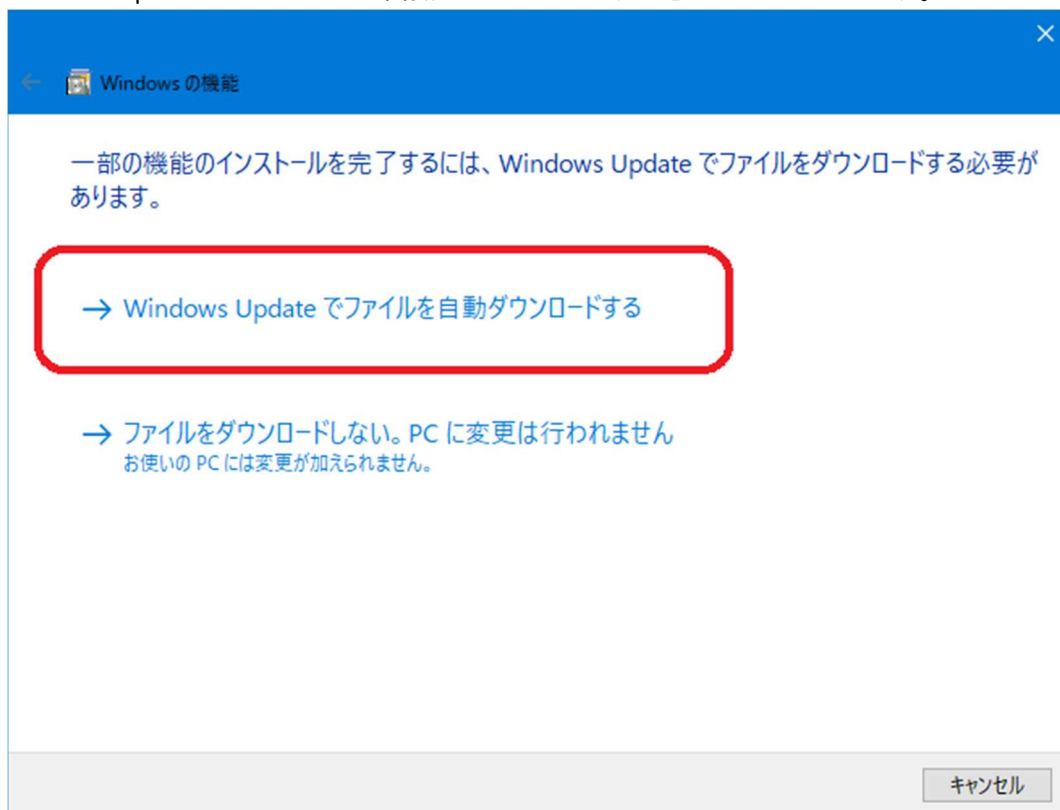
## 補足

### 1 . .NET Framework 3.5 の登録手順

- (1) 「スタート」- 「Windows システムツール」- 「コントロール パネル」を起動します。
- (2) 「プログラム」- 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。
- (3) 「.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)」のチェックボックスを に変更します。  
既に となっている場合は、以降の作業は不要です。



- (4) 「Windows Update でファイルを自動ダウンロードする」をクリックします。



- (5) 「必要な変更が完了しました」のメッセージを確認し、「閉じる」ボタンで終了します。  
(6) 「Windows の機能の有効化または無効化」画面を「OK」ボタンで終了し、「コントロールパネル」の画面を右上の×ボタンで終了します。  
(7) 再起動要求の画面が出る場合があります。その際は、PCを再起動してください。

## 2. パソコンのOSが32ビット版か64ビット版かの確認方法

- (1) 「スタート」 - 「設定」 - 「システム」を選択します。
- (2) 画面左側で「バージョン情報」を選択し、右側の情報の中から「システムの種類」欄を確認します。「32ビットオペレーティングシステム」と表記されていれば32ビット版です。



以上